



編集者 友成

こんにちは！
看護師の友成
です
寝苦しい日々
がやっと過ぎ、
過ごしやすい
気温になりましたね。

今回この感染症を選んだのは、猫の感染症の中でも特に重症化しやすいものだからです。

ですが日常的に予防もできる感染症なので猫ちゃんに飼主さんにはぜひ知ってほしいと思い掲載させていただきました。

私の飼っている猫も猫エイズですが問題なく毎日元気に走り回っています(笑)

感染を拡大しない為にも、ほかの猫ちゃんを触った後は手洗いをしっかりしましょう！

猫免疫不全ウイルスとは??

猫免疫不全ウイルス (FIV)

このウイルスは猫エイズウイルスと言われ人のエイズと似た病気で、免疫不全を起こします。ですが猫固有のウイルスなので猫以外には感染しません。また、一度感染すると体内から消えることはありません。



【感染】

ウイルスは主に唾液の中にいるので、感染の可能性のある猫ちゃん同士の毛づくろいや、ケンカで噛んで出来た傷跡などは要注意！！
その他にも、
母猫からお腹の子供にも胎盤や授乳を通して感染することがあるので、母猫の感染も要チェック！

【症状】

▽初期
発熱
下痢
リンパ節の腫れ



無症状の時期が数年にわたって続く
この無症状のまま寿命を迎える猫もいる

▽発症後
口内炎・鼻炎・皮膚炎・腸炎
などが慢性的に起こる
急激な痩せ
貧血
悪性腫瘍

最終的に…

死に至る

【予防と管理】

- ウイルスを持っている猫との接触を避けるために家の外に出さない
- アルコール消毒をする
- 外猫や新しい猫を迎えるときは必ずウイルスチェックを行う
- 感染した子は免疫力が低下しているので、ストレスの軽減や他の感染症に気を付ける

☆感染する前ならワクチンで予防することも可能です！

